

「あの頃は大変だったけど、あのあと一歩優しくなれたね」というふうに成長していければ。

沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科 副部長  
沖縄県政策参与

**高山 義浩** (たかやまよしひろ)・右

フリーアナウンサー  
**諸見里 杉子** (もろみぎとすぎこ)・左



※撮影のためにマスクを外しています

映させているということですね。

**社会的弱者をターゲットに感染が広がっている現実**

**諸見里** さて、医学的なアプローチとは異なりますが、いわゆる情報弱者といわれている方たちに、どのように必要な情報を伝えていくのかという課題もあります。ワクチン接種はお金がかかると思っ

ている方もいらっしゃるようです。  
**高山** そこは本場に大事なポイントですね。私も内科医として多くの高齢者の外来主治医をしていいますが、そもそも情報が届いていないと感じることがよくあります。例えば独居の高齢者の場合、ワクチンの接種券が届いているはずなのにどこに行つたのか分からないという方がいらつしやいます。また行政から「なるべく高齢者とは会わないように」というメッセージが送られたこともあり、いつもなら届くはずの情報が届いていないということもあります。こうした方への周囲からの支援が求められています。ケースワーカーやケアマネージャーが、担当する利用者の生活支援だけでなく、ワクチン接種歴についても確認し、接種が受けられるように支援いた

**国に政策の取り直しを依頼**

**諸見里** 現在、オミクロン株の派型といわれるB.A.2が県内でも感染の主流を占めるようになってい

ます。従来のオミクロン株とはどのような違いがあるのでしょうか。  
**高山** オミクロン株はB.A.1系統から2系統へと置き換わっています。また、国外ではX.Eが出現している地域もあります。それぞれに特性や違いはありますが、置き換わったからといってあまり一喜一憂することもないと思います。われわれ医療者にとつて気がかりなのは、B.A.1にはよく効いていた「ゼビュデイ」という人工抗体薬が、B.A.2では十分な効果が得られない可能性があること。ウイルス変異によって、治療薬やワクチンの効果が変わってきますから、戦略も臨機応変に進めていく必要があります。またB.A.2はB.A.1の3〜4割程度感染力が増しているといわれていますから、これまで以上にエアロゾル感染のリスクが高くなっている可能性があります。とはいえ、あまり感染対策を強く取りすぎて、社会活動を止めてしまふべきでもありません。そのバランスの取り方が、出口戦略としてすごく重要になってき

ています。

**諸見里** なるほど。さて、移動の多い新年を迎えました。島嶼県である沖縄は、やはり水際対策が引き続き求められています。出発地検査については県も協力を呼び掛けていますが、そのあたりの対策は今どうなっていますか。

**高山** ご存じのように、県民の方から那覇空港で無料検査を受けられるようになっていきますし、離島の空港でも同様の体制を取っています。ただ残念なことに、沖縄着のフライトなら出発地で無料で受けられた「搭乗前モニタリング検査」が終わってしまったんですね。私の立場からはあまり話すことはできませんが、まさに昨日(4月12日)、内閣官房から派遣されたリエゾンチームに「国として対策を取り直してほしい」とお願いしているところです。ただし、このモニタリング事業が終了した理由の一つには、利用者が数%程度しかいなかったということがあります。ニーズがないとなれば事業は終わってしまいますので、私たちがらもつと事前検査の必要性を呼び掛ける必要もあります。

**疫学調査の結果を県民生活に反映**

です。流行が明らかであったとしても、生活のために働き続けなければならぬ人、休みたくても休めない人たちが感染してしまうのです。行政は、「今日の感染者は〇〇人です」と数だけを発表するのではなく、ただ外出自粛だとか、営業自粛を求めるのではなく、それが難しい人たちへの総合的な支援策を考える必要があります。新型コロナウイルスは、まるで目覚まし時計のように、私たち社会の課題を指摘しているのです。そこをしつかりメンテナンスしながらこのコロナ禍を乗り切っていけば、収束後に「あの頃は大変だったけど、沖縄の社会つてあのあと一歩優しくなれたね」というふうに成長していければいいですね。

**諸見里** 県民の総合力が試されている時なんですね。口先だけの「いまーる、いちゃりばちよーでー」ではなく、本当にそうなるようにしたいと思います。このインタビューは、ラジオ沖縄「DR.山本のシツ得ナツ得循環器」(月々金の13時20分〜)とのコラボでお送りしています。本日はありがとうございました。

**高山** ありがとうございます。

**諸見里** 県は今年3月に濃厚接触者を特定しませんでしたと公表しました。これはどういうふう

に理解したらいのでしょうか。  
**高山** 誤解されている部分もあるかもしれませんね。決して濃厚接触者の特定をやめたわけではありません。同居家族や濃密なイベントなどでの接触者については保健所が引き続き特定しています。どの部分で特定しなくなったかというところ、一般事業所や学校、保育園になります。実は保健所の基準で濃厚接触者と特定された子どもたちを調査しても、小学校で2.6%、高校でも5.5%程度しか感染者が出ていません。数パーセントしか感染者がいらないのに濃厚接触者として登校停止とするのは妥当とは言えない、という判断があったということなんです。ただし、クラスに一人でも陽性者が出た場合には、そのクラス全員を検査する事業は続いています。そこで陽性だった子どもについては、10日間の療養と外出自粛に協力してもらっています。こうした疫学情報の分析に基づいて、対策をカスタマイズしていくことは大切なことだと思います。

**諸見里** これまで観察して見てきた中で分かったことを、現場に反

今日は、沖縄県政策参与として新型コロナウイルス対策の最前線で指揮を執る、県立中部病院感染症内科・地域ケア科副部長の高山義浩先生に、フリーアナウンサーの諸見里杉子さんがお話を伺いました。セッションを通して、福祉のあるべき姿が見えてきます。

**医療法人 陽心会グループ**

医療法人 陽心会 | 社会福祉法人 陽風会 | 有限会社 ヘルスサポート

理事長 高良 健

<p>大連中央病院 那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代)</p> <p>リハビリテーション部 TEL.098-869-0050</p> <p>メディカルプラザ大連中央 那覇市字大連123 TEL.098-886-0007(代)</p> <p>一部内科部門 TEL.098-886-0115</p> <p>低視覚部門 TEL.098-886-5141</p> <p>聴覚部門 TEL.098-886-5151</p> <p>人工透析部門 TEL.098-886-5678</p> <p>介護老人保健施設 やすらぎの里 那覇市安里3-8-10 TEL.098-869-0030</p> <p>グループホーム たかまの家の 那覇市字大連94-3 TEL.098-887-0081</p> <p>小規模多機能型ホーム 大連 那覇市字大連94-3 TEL.098-885-0018</p> <p>グループホーム 大連中央 那覇市字大連94-3 TEL.098-885-0036</p>	<p>小規模多機能型ホーム 三原 那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027</p> <p>訪問看護ステーション 陽心会 那覇市安里64-9-1F TEL.098-860-1270</p> <p>那覇市地域包括支援センター 若狭 那覇市安里2-1-10 TEL.098-863-1165</p> <p>那覇市地域包括支援センター 新部心 那覇市安里1-6-15 TEL.098-886-5141</p> <p>(訪問介護事業所) 那覇市字大連123 TEL.098-886-0033</p> <p>ケアハウス 常夏の家 那覇市安里3-8-10 TEL.098-951-0036</p> <p>小規模多機能型ホーム 牧志 那覇市安里3-8-10 TEL.098-951-0025</p> <p>有料老人ホーム 星の家 那覇市安里1-1-17 TEL.098-917-1262</p> <p>特別養護老人ホーム 朝島 那覇市朝島2-18-17 TEL.098-894-8039</p>	<p>那覇市末吉老人福祉センター 那覇市末吉末吉町2-14 TEL.098-886-3510</p> <p>那覇市豊川老人福祉センター 那覇市豊川3-2-11 TEL.098-853-1139</p> <p>那覇市比老人福祉の家 那覇市三原1-26-40 TEL.098-864-0580</p> <p>那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981</p> <p>有料老人ホーム 牧志 那覇市三原2-9-45 TEL.098-862-1331</p> <p>有料老人ホーム 西町 那覇市西1-20-19 TEL.098-863-7884</p> <p>デイサービスセンター リバーサイド 那覇市安里1-18-3F TEL.098-862-1501</p>	<p>有料老人ホーム 健寿の社 那覇市安里3-1-7 TEL.098-941-0070</p> <p>有料老人ホーム 松風館 那覇市安里3-1-7 TEL.098-941-0070</p> <p>那覇市若狭3-4-10 TEL.098-869-8557</p> <p>那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550</p> <p>グループホーム 若狭の家 那覇市若狭2-10-14 TEL.098-885-0300</p> <p>那覇市若狭2-10-14 TEL.098-941-0110</p> <p>デイサービスセンター 松川 那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300</p> <p>デイサービスセンター 若狭海岸 那覇市若狭1-21-1 TEL.098-941-0110</p> <p>デイサービスセンター 大連 那覇市字大連127 TEL.098-886-0066</p> <p>那覇市安里1-1-17 TEL.098-886-0061</p> <p>那覇市安里1-1-17 TEL.098-869-6122</p> <p>那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0087</p>	<p>有料老人ホーム 若狭別館 那覇市若狭2-5-12 TEL.098-863-3320</p> <p>小規模多機能型ホーム 若狭 那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550</p> <p>グループホーム 若狭の家 那覇市若狭2-10-14 TEL.098-951-0551</p> <p>在宅総合ケアセンター 大連 那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030</p> <p>那覇市地域包括支援センター かなぐすく 那覇市若狭1-68 TEL.098-852-0777</p> <p>福祉用具貸与・販売事業所 那覇市字大連128 TEL.098-885-0100</p>
--	---	--	--	--